

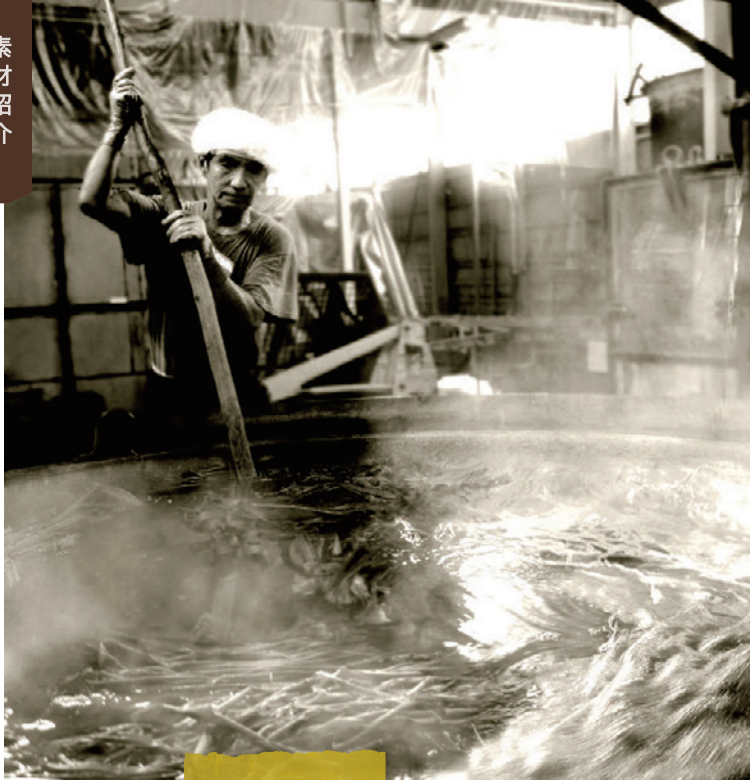
素材を紐解く。

素材紹介

素材紹介

素材紹介

— 壁紙を選ぶ前に —



職人の刷毛さばきが生む
生命力溢れる躍動感。

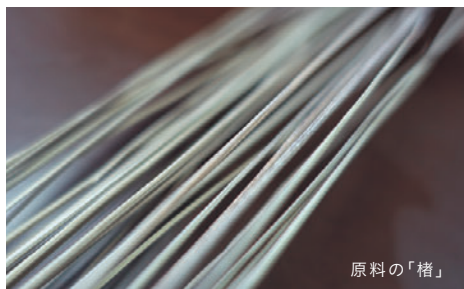
和紙

ニッポンの財産。

日本の伝統工芸として世界に認められている和紙。
丈夫であることだけでなく、素材特有の力強さや温かみが
多くの人の心に響くのかもかもしれません。

因州和紙（鳥取県）

鳥取県東部で長く受け継がれている因州和紙。
特に書道や書画・水墨画に用いる画仙紙は多く
知られています。その豊かな技法による壁紙は、
空間を上質なものと昇華します。



原料の「楮」



SW4051

越前和紙（福井県）

福井県の伝統工芸である越前和紙。越前奉書と越
前鳥の子紙が国の重要無形文化財に指定されて
おり、高い品質を誇ります。佇む人々をやさしく
包み込む、繊細な風合いの壁紙です。



受け継がれた製法で染め上げる



SW4100

WALLPRO には、鳥取県の「因州和紙」と、福井県の「越前和紙」の壁紙を掲載しています。

紙

古来からの材。

海外では壁紙として一般的な素材です。
箔転写やハンコのような味わいある印刷製法のものや、
素材の風合いを活かしたものがあります。



SW4137



SW4077



コットンソフィーナ®

肌触りの良いコットン繊維で出来た壁紙。ホルムアルデヒドなど有害物質の放散がほとんどありません。非木材グリーンマーク取得。NPO 法人非木材グリーン協会認定の壁紙です。



フレキソ印刷

製法による味わいが特徴です。ハンコのような印刷なので、インクの溜りやにじみが出やすく、不揃いな表情に温かみを感じる製法です。

施工上の注意

壁紙全点共通項目

- 素材壁紙は施工難度が高いため、施工費が割増しになる場合があります。
- 下地は平滑にし、変色を避けるため、シーラー処理は必ず行ってください。特にコンクリート・合板下地の場合、水分やアクを防ぐためシーラー処理は重要です。
- パテは下地材と同色のものを使用してください。
- 折りジワについて注意文がある商品は、取り扱いに注意が必要です。折りジワが付くと修復出来ない場合もあります。
- 素材壁紙は特性上付着した水分による変色・変質が生じるおそれがあるため、水廻りなどの使用はおすすめしません。
- 直射日光が当たると紫外線により色褪せがしやすくなります。カーテンなどで直射日光を避けるよう心掛けてください。
- 3巾施工以降のクレームはお受け出来ない場合があります。

－和紙・紙 標準施工－

和紙壁紙は自然素材を漉いて作られています。素材にはばらつきがあり、それゆえに味わいを持った壁紙になっています。素材の特性上ジョイント部に色差や風合い差が生じることがあります。水が直接かかる場所への使用は避けてください。

- | | |
|-------|--|
| 糊付け | <ul style="list-style-type: none"> ・ 糊は濃いめに、塗布量は多めにして相剝ぎを防いでください。 ・ 表面に糊が付着しないようご注意ください。 ・ 糊付け後は折りジワが付かないように大ききたたみ、重ね置きはしないでください。 ・ オープンタイムは10分が目安です。長時間おくと相剝ぎや目スキの原因となります。 |
| 張付け | <ul style="list-style-type: none"> ・ 撫で付けは柔らかい刷毛を使用してください。金ペラや硬いローラーは使用しないでください。 ・ 鋭い薄刃のカッターを使用してください。 ・ カッターの刃は15-20°の角度を保ってカットすると、繊維が毛羽立たず比較的きれいに仕上がります。 ・ 石膏ボード表面層を切り込まないように下敷きテープを使用してください。切り込みは目スキの原因となります。 ・ フリージョイントの和紙壁紙は、目スキが気になる場合3mm程度の重ね張りをおすすめします。 ・ 施工中、施工後とも、冷暖房などによる急激な乾燥は避けてください。目スキの原因となります。 |
| 終了施工後 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 表面に糊が付着した場合は、固く絞ったスポンジで軽く拭き取ってください。 ・ 粘着テープの使用は避けてください。 ・ 張り替え等で剥がす際は、表面にたつぷりと水打ちをして、裏紙にまで湿り気を与える、または剥がし剤を使用すると比較的剥がしやすくなります。 |

商品によっては個別の施工注意がございます。掲載頁下部にてご確認ください。

－不織布 標準施工－

素材の特性上、施工中表面にホコリなど付着すると取り除けない場合があります。

- | | |
|-------|---|
| 糊付け | <ul style="list-style-type: none"> ・ 糊は濃いめのものを使用してください。 ・ 表面に糊が付着しないようご注意ください。 ・ 糊の乾燥が速いため、付け溜めは出来ません。長時間おくと相剝ぎや目スキの原因となります。 ・ 糊付け後は折りジワが付かないように大ききたたみ、重ね置きはしないでください。 |
| 張付け | <ul style="list-style-type: none"> ・ 鋭い薄刃のカッターをご使用ください。 ・ 撫で付けは柔らかい刷毛を使用してください。金ペラや硬いローラーの使用は避けてください。 ・ 施工中、施工後とも、冷暖房などによる急激な乾燥は避けてください。目スキの原因となります。 |
| 終了施工後 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 表面が汚れた場合は、固く絞ったスポンジで軽くたたき素早く拭き取ってください。 ・ 粘着テープの使用は避けてください。 |

66頁 | SW4065 ~ 4070 | 68頁 | SW4075・4076

商品によっては個別の施工注意がございます。掲載頁下部にてご確認ください。

－コットンソフィーナ 標準施工－

- | | |
|-------|---|
| 糊付け | <ul style="list-style-type: none"> ・ 濃いめの糊（エチレン酢ビ系接着剤入り）で施工してください。 ・ 表面に糊が付着しないようご注意ください。 ・ 糊付け後は折りジワが付かないように大ききたたみ、重ね置きはしないでください。 ・ オープンタイムは15-30分が目安です。 |
| 張付け | <ul style="list-style-type: none"> ・ 鋭い薄刃のカッターを使用してください。 ・ 石膏ボード表面層を切り込まないように下敷きテープを使用してください。切り込みは目スキの原因となります。 ・ 施工中、施工後とも、冷暖房などによる急激な乾燥は避けてください。目スキの原因となります。 |
| 終了施工後 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 表面に糊が付着した場合はすぐにきれいな布で軽く拭き取ってください。 |

74頁 | SW4136 ~ 4138 | 75頁 | SW4139 ~ 4144 | 76頁 | SW4145 ~ 4158

商品によっては個別の施工注意がございます。掲載頁下部にてご確認ください。

[▶ 施工動画はこちら](#)

和紙・紙の基本的な施工方法を動画で確認いただけます。



ロクタ 手漉き紙



ネパールの自然が生み出す装い。



ヒマラヤの山麓、
ネパールで作られている
ロクタ手漉き紙。

紙漉き・染め・柄付けの工程
すべてが手作業で行われています。
漉き上がったばかりの紙は、
からりと晴れた空の下、天日干しされ
自然の風と光を受けて完成します。



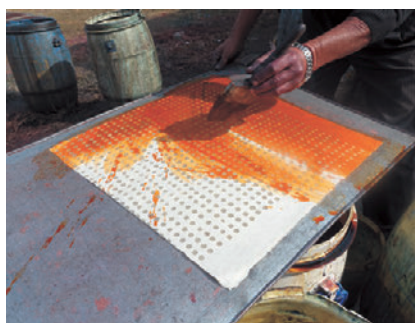
手漉き工程



日光転写製法

(SW4159~4161 / SW4172~4173)

地色を染めたばかりのロクタ紙の上に、柄となるレース等を並べて天日干しします。乾くと模様が焼付きます。



ろうけつ手染め

(SW4174~4178)

ロウの染み込んだ部分が染まらずに柄となって浮かび上がる製法です。

施工上の注意

壁紙全点共通項目

- 素材壁紙は施工難度が高いため、施工費が増しになる場合があります。
- 下地は平滑にし、変色を避けるため、シーラー処理は必ず行ってください。特にコンクリート・合板下地の場合、水分やアクを防ぐためシーラー処理は重要です。
- パテは下地材と同色のものを使用してください。
- 折りジワについて注意文がある商品は、取り扱いに注意が必要です。折りジワが付くと修復出来ない場合もあります。
- 素材壁紙は特性上付着した水分による変色・変質が生じるおそれがあるため、水廻りなどの使用はおすすめしません。
- 直射日光が当たると紫外線により色褪せがしやすくなります。カーテンなどで直射日光を避けるよう心掛けてください。
- 3巾施工以降のクレームはお受け出来ない場合があります。

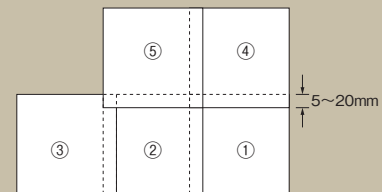
ーロクタ手漉き紙 標準施工ー

自然素材100%を使用し1枚1枚手作りしているため、色や厚み、表情にばらつきがあります。強い摩擦や湿気を含むものの長時間の接触は、色落ちまたは色移りの原因となりますので十分にご注意ください。水が直接かかる場所への使用は避けてください。現場寸法を確認して全体の割付け計画を立て、商品の風合い色合いのバランスを調整した上で施工してください。

如下地 ・下地は平滑にし、変色を避けるためシーラー処理は必ず行ってください。

糊付け ・糊は濃いめに、塗布量は多めにしてください。
・1枚ずつ全面に糊付けしてください。糊の乾燥が速いため、付け溜めは出来ません。
・表面に糊が付着した場合は、拭き取れません。

張付け ・水平垂直を求め、基準線を墨打ちしておきます。
・防火仕上りとする場合、張付けは直張りしてください。袋張りは非防火となります。
・下から上へと張っていきます。下段を張り終えてから2段目を張ります。
・約20mmの重ね張りを基本に、最低でも5mmは重ねて張ってください。重ねて張ることで強度がアップします。
・天地左右の重ねしろの多少で調整して全体を納めてください。
・ローラーやヘラの使用は避け、刷毛でエアアーを追い出すように丁寧に撫で付けてください。



下から上へと張っていく
下段を張り終えてから
2段目を張る

終施工 ・粘着テープの使用は避けてください。

商品によっては個別の施工注意がございます。掲載頁下部にてご確認ください。

[▶ 施工動画はこちら](#)

ロクタ手漉き紙の基本的な施工方法を動画で確認いただけます。



施工上の注意

壁紙全点共通項目

- 素材壁紙は施工難度が高いため、施工費が割増しになる場合があります。
- 下地は平滑にし、変色を避けるため、シーラー処理は必ず行ってください。特にコンクリート・合板下地の場合、水分やアクを防ぐためシーラー処理は重要です。
- バテは下地材と同色のものを使用してください。
- 折りジワについて注意文がある商品は、取り扱いに注意が必要です。折りジワが付くと修復出来ない場合もあります。
- 素材壁紙は特性上付着した水分による変色・変質が生じるおそれがあるため、水廻りなどの使用はおすすめしません。
- 直射日光が当たると紫外線により色褪せがしやすくなります。カーテンなどで直射日光を避けるよう心掛けてください。
- 3巾施工以降のクレームはお受け出来ない場合があります。

ー 織物 標準施工 ー

素材の特性上ジョイント部に色差や目曲がりが生じることにより柄が合わないことがあります。水が直接かかる場所への使用は避けてください。表面に汚れが付着すると、取り除けない場合があります。

糊付け

- ・糊は濃いめに、塗布量は多めにしておき相剥ぎを防いでください。
- ・表面に糊が付着しないようご注意ください。
- ・糊付け後は折りジワが付かないように大きなたたみ、重ね置きはしないでください。
- ・オープンタイムは10分が目安です。長時間おくと相剥ぎや目スキの原因となります。

張付け

- ・撫で付けは柔らかい刷毛を使用してください。金ベラや硬いローラーは使用しないでください。
- ・出隅の撫で付けや入隅の押し込みは丁寧に行ってください。
- ・鋭い薄刃のカッターを使用してください。
- ・カッターの刃は15-20°の角度を保ってカットすると、繊維が毛羽立たず比較的きれいに仕上がります。
- ・重ね切りする際は、長定規を使用してください。面でしっかり押さえることで壁紙の伸び・タルミが発生しにくくなり乾燥後の目スキ防止になります。
- ・石膏ボード表面層を切り込まないよう下敷きテープを使用してください。切り込みは目スキの原因となります。
- ・施工中、施工後とも、冷暖房などによる急激な乾燥は避けてください。目スキの原因となります。

終了施工

- ・表面に糊が付着した場合はすぐにきれいな布で軽く拭き取ってください。

商品によっては個別の施工注意がございます。掲載頁下部にてご確認ください。

▶ [施工動画はこちら](#)

織物の基本的な施工方法を動画で確認いただけます。



ー 紙布 標準施工 ー

素材の特性上ジョイント部に色差や目曲がりが生じることにより柄が合わないことがあります。水が直接かかる場所への使用は避けてください。

糊付け

- ・糊は濃いめに、塗布量は多めにしておき相剥ぎを防いでください。
- ・表面に糊が付着しないようご注意ください。
- ・糊付け後は折りジワが付かないように大きなたたみ、重ね置きはしないでください。
- ・オープンタイムは10-15分が目安です。長時間おくと相剥ぎや目スキの原因となります。

張付け

- ・撫で付けは柔らかい刷毛を使用してください。金ベラや硬いローラーは使用しないでください。
- ・カッターの刃は15-20°の角度を保ってカットすると、繊維が毛羽立たず比較的きれいに仕上がります。
- ・石膏ボード表面層を切り込まないよう下敷きテープを使用してください。切り込みは目スキの原因となります。
- ・施工中、施工後とも、冷暖房などによる急激な乾燥は避けてください。目スキの原因となります。

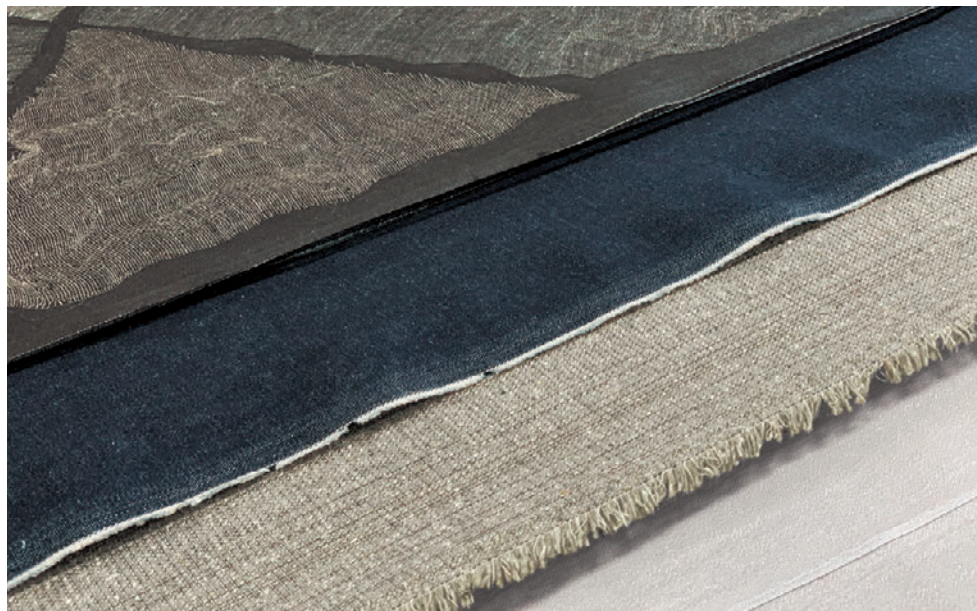
終了施工

- ・表面に糊が付着した場合はすぐにきれいな布で軽く拭き取ってください。

商品によっては個別の施工注意がございます。掲載頁下部にてご確認ください。

糸のやさしさ。

糸が縦横に重なり合って出来た立体感と奥行きは、
平らな壁面に視覚的な変化をもたらします。
糸一本一本の存在が空間を紡ぎ出す一つの要素となるのです。



織物

紙布



不均一な美しさ。

紙布は糸の染まりが不均一になることもあり、
ジョイント部の色や柄が合わないことがほとんどです。
しかし、その不均一な仕上がりがむしろ自然で美しいと
海外では人気が高い素材です。

ふりまき素材



木粉・藁

多彩な素材の粒。

土壁のような素朴な質感から、煌めきが美しい洗練された表情まで、現代の空間で活躍できる個性的な素材がまさに粒ぞろいです。



SW4266

木粉の繊細さ × 藁のリズム感

ベースはきめ細かい木粉。そこに散りばめられた藁が壁紙の表情を豊かにし、環境光の変化で時折やさしい陰影が浮かび上がります。



グリッター



SW4277

やさしさが宿る石。

熱を加えると膨張する性質を持つ蛭石。これを粉砕して作った柔らかい素材です。本物の石の迫力がありながらやさしい風合いが魅力です。



蛭石
ひるいし

施工上の注意

壁紙全点共通項目

- 素材壁紙は施工難度が高いため、施工費が割増しになる場合があります。
- 下地は平滑にし、変色を避けるため、シーラー処理は必ず行ってください。特にコンクリート・合板下地の場合、水分やアクを防ぐためシーラー処理は重要です。
- パテは下地材と同色のものを使用してください。
- 折りジワについて注意文がある商品は、取り扱いに注意が必要です。折りジワが付くと修復出来ない場合もあります。
- 素材壁紙は特性上付着した水分による変色・変質が生じるおそれがあるため、水廻りなどの使用はおすすめしません。
- 直射日光が当たると紫外線により色褪せがしやすくなります。カーテンなどで直射日光を避けるよう心掛けてください。
- 3巾施工以降のクレームはお受け出来ない場合があります。

一 ふりまき素材 標準施工

素材の特性上ジョイント部に色差が生じることがあります。施工時または施工後に素材が落ちることがあります。

糊付け

- ・糊は濃いめに、塗布量は多めにして相剥ぎを防いでください。
- ・表面に糊が付着しないようご注意ください。
- ・糊付け後は折りジワが付かないように大きいたみ、重ね置きはしないでください。
- ・オープンタイムは夏期 10~20分、冬期 25~35分が目安です。長時間おくと相剥ぎや目スキの原因となります。

張付け

- ・重量がある自然素材壁紙は、ゆっくり垂らして伸ばしてください。
- ・ふりまき素材壁紙は水分を含むと柔らかくもろくなります。天井への施工は破損や素材の滑落等起こる可能性がありますので十分ご注意ください。
- ・撫で付けは柔らかい刷毛を使用してください。金ペラや硬いローラーは使用しないでください。
- ・カッターの刃は常に鋭利な状態で使用してください。
- ・石膏ボード表面層を切り込まないように下敷きテープを使用してください。切り込みは目スキの原因となります。
- ・施工中、施工後とも、冷暖房などによる急激な乾燥は避けてください。目スキの原因となります。

終了後

- ・表面に糊が付着した場合は固く絞ったスポンジで叩くように乾いた布で丁寧に拭き取ってください。糊汚れがあると変色の原因になります。
- ・張り替え等で剥がす際は、表面にたつぷりと水打ちをして、裏紙にまで湿り気を与える、または剥がし剤を使用すると比較的剥がしやすくなります。

商品によっては個別の施工注意がございます。掲載頁下部にてご確認ください。

▶ 施工動画はこちら

ふりまき素材の基本的な施工方法を動画で確認いただけます。



コルク

軽やかに、
柔らかく。

コルク特有の軽さと弾力は、
安心と居心地の良さを感じさせてくれます。



珪藻土

湿気をコントロール。

吸放湿性能のある珪藻土。室内の湿気をコントロールし、
結露やかび対策としておすすめです。



パルプロック

加工しやすく、
アレンジに向けた素材。

パルプと炭酸カルシウムで造粒した素材。
加工性が良く、幅広いデザイン表現が可能です。



箔



金属の輝き。

箔は、金属をごく薄く打ち延ばして作られます。

今にもちぎれそうなくらい薄くなった金属は、

周りを包み込む柔らかい輝きを放つようになります。

優しさと品格を併せ持つ壁紙です。

眩しいほどの煌めき。

無機質な光沢を放つ素材。
インパクトの高い空間演出に。



SW4445

メタリック

施工上の注意

壁紙全点共通項目

- 素材壁紙、および一部のビニル壁紙は施工難度が高いため、施工費が割増しになる場合があります。
- 下地は平滑にし、変色を避けるため、シーラー処理は必ず行ってください。特にコンクリート・合板下地の場合、水分やアクを防ぐためシーラー処理は重要です。
- バテは下地材と同色のものを使用してください。
- 折りジワについて注意文がある商品は、取り扱いに注意が必要です。折りジワが付くと修復出来ない場合もあります。
- 素材壁紙は特性上付着した水分による変色・変質が生じるおそれがあるため、水廻りなどの使用はおすすめしません。
- 直射日光が当たると紫外線により色褪せがしやすくなります。カーテンなどで直射日光を避けるよう心掛けてください。
- 3中施工以降のクレームはお受け出来ない場合があります。

ー 箔 標準施工 ー

素材の特性上ジョイント部に色ムラが生じることがあります。

- 如下地**
 - 商品の厚みが薄いため下地は十分に平滑にし、変色を避けるためシーラー処理は必ず行ってください。
- 糊付け**
 - 表面に糊が付着しないようにご注意ください。
 - 糊付け後は折りジワが付かないように大きなたたみ、重ね置きはしないでください。
- 張付け**
 - 撫で付けは柔らかい刷毛で行い、横方向に強くしごかないでください。表面を強く擦ると光沢感にムラが生じることがあります。
 - 撫で付けで壁紙がたわんだ際などにシワが付かないようにご注意ください。素材の特性上シワが付くと元に戻らない場合があります。
 - 金ペラや硬いローラーは使用しないでください。
 - 鋭い薄刃のカッターを使用し、刃の角度は15-20°の角度を保ってカットすると、比較的ジョイント部が目立ちにくく仕上がります。
 - 石膏ボード表面層を切り込まないよう下敷きテープを使用してください。切り込みは目スキの原因となります。
 - 施工中、施工後とも、冷暖房などによる急激な乾燥は避けてください。目スキの原因となります。
- 終了後**
 - 表面に糊が付着した場合は、きれいな布で素早く拭き取ってください。

商品によっては個別の施工注意がございます。掲載頁下部にてご確認ください。

▶ 施工動画はこちら

箔の基本的な施工方法を動画で確認いただけます。



ー メタリック(アルミ蒸着) 標準施工 ー

- 如下地**
 - 下地は十分に平滑にしてください。
- 糊付け**
 - 濃いめの糊(エチレン酢ビ系接着剤入り)で施工してください。
 - 表面に糊が付着しないようにご注意ください。
 - 糊付け後は折りジワが付かないように大きなたたみ、重ね置きはしないでください。
- 張付け**
 - 表面が硬く復元性の弱い素材のため、撫で付けは柔らかい刷毛で行い、金ペラ、硬いローラーの使用は避けてください。
 - 素材の特性上、エアーや水分が抜けにくく、低温時にふくれが生じることがあります。エアー出しは確実に行ってください。
 - ジョイント部や出入隅は丁寧に圧着してください。
 - 石膏ボード表面層を切り込まないよう下敷きテープを使用してください。切り込みは目スキの原因となります。
 - 施工中、施工後とも、冷暖房などによる急激な乾燥は避けてください。目スキの原因となります。
- 終了後**
 - 表面に糊が付着した場合は、付着した糊が乾燥する前に水で濡らしたきれいな布で拭き取ってください。マイクロファイバータイプのウエスを使用することで、よりきれいに拭き取ることが出来ます。

低温時に施工する場合

- オープンタイムを長めにとってください。
- 冬期は出来るだけ室内温度を暖めて施工してください。
- 接着剤は5℃以下になると接着強度が落ち、下地に逃げられないエアーや水分が表面に抜けることが出来ずふくれとなります。モルタル、コンクリート下地の場合は特に発生しやすいのでご注意ください。

商品によっては個別の施工注意がございます。掲載頁下部にてご確認ください。

▶ 施工動画はこちら

メタリックの基本的な施工方法を動画で確認いただけます。



輸入壁紙

異国の趣。

世界には様々な文化があり、それを反映して壁紙も様々なデザインが展開されています。その豊富なバリエーションの中から、厳選しご紹介します。



SWT4701

施工上の注意

壁紙全点共通項目

- 素材壁紙は施工難度が高いため、施工費が割増しになる場合があります。
- 下地は平滑にし、変色を避けるため、シーラー処理は必ず行ってください。特にコンクリート・合板下地の場合、水分やアクを防ぐためシーラー処理は重要です。
- バテは下地材と同色のものを使用してください。
- 折りジワについて注意文がある商品は、取り扱いに注意が必要です。折りジワが付くと修復出来ない場合もあります。
- 素材壁紙は特性上付着した水分による変色・変質が生じるおそれがあるため、水廻りなどの使用はおすすめしません。
- 直射日光が当たると紫外線により色褪せがしやすくなります。カーテンなどで直射日光を避けるよう心掛けてください。
- 3巾施工以降のクレームはお受け出来ない場合があります。

－ 輸入壁紙 標準施工 －

- | | |
|-----------------------|--|
| 処
理
地 | ・商品の厚みが薄いため、下地は十分に平滑にしてください。 |
| 糊
付
け | ・糊は濃いめのものを使用してください。
・表面に糊が付着しないようにご注意ください。
・糊付け後は折りジワが付かないように大きなたたみ、重ね置きはしないでください。 |
| 張
付
け | ・ジョイント部は突き付け施工してください。商品の両端はスリッター処理(化粧断ち)されています。
・撫で付けは柔らかい刷毛を使用してください。金ペラや硬いローラーは使用しないでください。
・施工中、施工後とも、冷暖房などによる急激な乾燥は避けてください。目スキの原因となります。 |
| 終
了
施
工
後 | ・表面に糊が付着した場合は、固く絞ったスポンジで軽く拭き取ってください。
・粘着テープの使用は避けてください。 |

商品によっては個別の施工注意がございます。掲載頁下部にてご確認ください。

見本帳表示について

1 商品番号

ご採用の際は、「SW0000番」「SWT0000番」等とご指定ください。

2 施工上の注意マーク

❗このマークの付いた商品は、必ず施工上の注意に従った施工をお願いします。

3 他見本帳掲載品／新商品マーク

★マークのある商品は、他の見本帳にも掲載されています。詳しくは別冊資料(品番対照表)をご参照ください。
NEWマークのある商品は、新商品です。

4 防火性能

取得している防火性能を表示しています。**不燃**は不燃石膏ボード(厚さ12mm以上)に施工した場合に不燃認定になることを示しています。詳しくは、別冊資料(不燃認定・防火)をご参照ください。

5 QRコード

QRコードを読み込むと、当該商品などの詳細をご覧いただけます。
※QRコードは(株)デンソーウェーブの登録商標です。

6 有効巾／リピート

巾は商品の有効巾を表しています。必ず有効巾で施工してください。リピートは施工の際の目安とお考えください。リピートの後に「プリント」又は「エンボス」と表示されているものは、その表示に従って柄合せをお願いします。柄がステップ柄合せになっているものにはリピートの横に1/2ステップと表記しています。

▶〇 … このマークが付いている商品は、施工の際柄合せは不要です。
無地張り可… 柄合せしなくてもジョイント部が目立ちにくいタイプですが柄合せする方がより美しく仕上がります。

7 機能性

機能についての詳細は別冊資料(機能説明)をご参照ください。

8 商品名

9 ハンドメイドマーク

手加工品はこのマークが目印です。

10 材料区分

材料区分を表示しています。詳しくは、別冊資料(不燃認定・防火)をご参照ください。

11 素材名

12 価格

13 価格ランク／平米価格

価格ランクごとに7つの色で色分けされています。詳細は右記をご覧ください。見本帳の下タブから検索をすることができます。

価格ランクとは、平米価格の下一桁を繰り上げ、省いたものです。

価格ランク	材料価格 /㎡
SS	5,001円～
S	3,501円～5,000円
D	2,501円～3,500円
C	2,001円～2,500円
B	1,501円～2,000円
AB	1,201円～1,500円
AA	1,001円～1,200円

平米価格は有効巾によって異なります。この見本帳の表示価格は希望小売価格です。消費税は含まれません。